自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

2020 年度 第 42 期 事 業 報 告 書

2020年度事業報告

事業の状況

2020 年 4 月 1 日より 2021 年 3 月 31 日までに行った当財団第 42 期芸能振興事業は、次の通りです。

1. 第 42 回松尾芸能賞

前年と同様、2020 年 12 月より 2021 年 2 月にわたり、文化庁文化財第一課芸能部門よりご指導のもと、選考委員 10 名による選考委員会において検討を重ねた結果、各種部門候補者 45 名のうち、受賞候補者は 8 名に絞られた。その後、更にこれを最終検討の上、理事会にて承認決定が行われ、以下の通り第 42 回松尾芸能賞受賞者を決定とし、2021 年 2 月 16 日に公式発表を行った。

1) 第 42 回松尾芸能賞受賞者

賞種別	部門	名前
大 賞	歌謡	八代亜紀
優秀賞	落語・劇作家	小佐田定雄
優秀賞	邦楽	藤本昭子
優秀賞	演劇	花總まり
優秀賞	演劇	藤田俊太郎
新人賞	演劇	中村米吉
特別賞	演劇(人形)	結城孫三郎
功労賞	演芸	沢村豊子
合 計 8名		

2) 第42回松尾芸能賞贈呈式の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から祝賀会は中止し、贈呈式のみ規模を縮小して実施した。また、出席者を大幅削減したため、後日、贈呈式のダイジェスト映像を公式サイトで無料公開した。

式 典 名: 第 42 回松尾芸能賞贈呈式

日 程: 2021年3月29日(月)

時 間: 午後6時より午後7時30分まで

場 所: 帝国ホテル東京 富士の間(東京都千代田区内幸町 1-1-1)

出席者: 全受賞者、文化庁、理事、評議員、選考委員の他、受賞者の親族およ

び事務所関係者を含む約80名 (例年のおよそ1/4)

2. 自主公演「女性による伝統芸能の伝承」

2016年から続く、伝統芸能の世界における女性のポテンシャルを引き出し、活路を見出すことを目指した「第5回女性による伝統芸能の伝承」公演は、新型コロナウイルス感染症の国内感染拡大状況を鑑み劇場公演は中止し、無観客による伝統芸能伝承者による座談会形式で「日本の舞」について語り、後日その様子を公式サイトで無料公開した。

実施内容: 第5回女性による伝統芸能の伝承

~座談会 古代から現代にいたる日本の舞~

収 録: 2019年10月 青山ラコレッツィオーネホールにて

構 成: 大陸からの影響を色濃く残す「舞楽」、能や狂言の影響を受けながら庶民

の娯楽として発展した「歌舞伎舞踊」、舞踊として新しい境地を築こうと 創作する「創作舞踊」を取り上げ、古代から現代にいたる日本の舞の魅力

や見どころを紹介した座談会

出 演: 中村仁美(雅楽) 二代目中村梅彌(歌舞伎舞踊) 花柳輔太朗(創作舞踊)

葛西聖司 (ナビゲーター)

3. 松尾塾伝統芸能

2020年8月から9月にかけて、小学1年生から中学3年生を対象に第5期生を募集した。 4名の応募者から書類選考および面接を経て2名を合格とし、10月に2名が入塾した。 現在は、小学2年生から高校3年生の13名が在塾している。

1) 2020 年 4 月から 2021 年 3 月まで、新型コロナウイルス感染症の対策を施しながら 少人数制で稽古を実施した。

日 程: 基本、毎週日曜日

時 間: 午前 10 時から午後 2 時 30 分 途中休憩あり

場 所: 松尾塾伝統芸能 東日本橋稽古場

回 数: 45回

内 容: 狂 言 小舞・謡・狂言

日本舞踊 女舞・男舞長 唄 唄・三味線

鳴物小鼓・大鼓・太鼓

2) 稽古の成果を発表する場として予定していた「第四回松尾塾伝統芸能 ~子供が挑む伝統 芸能~」は、新型コロナウイルス感染症の国内感染拡大状況を鑑み中止した。予定して いた公演内容は以下のとおり

公 演 名: 第四回松尾塾伝統芸能 ~子供が挑む伝統芸能~

日時·場所: 狂 言 2020 年 6 月 14 日(日) 午後 2:00 開演

梅若能楽学院会館(東京都中野区東中野 2-6-14)

日本舞踊・長唄・鳴物

2020年8月8日(土) 午後2:00開演

中央区日本橋公会堂(東京都中央区日本橋蛎殻町1-31-1)

演 目: 狂 言

狂 言 「盆山」「成上り」「口真似」「蝸牛」

小 舞 「よしの葉」「土車」「宇治の晒」「八島後」

日本舞踊・長唄・鳴物

日本舞踊 「正札附根元草摺」「四季の彩り」

長唄鳴物 「松の緑」「都鳥」「連獅子」「元禄花見踊」

賛助出演 : 狂 言 (後見) 中村修一 内藤連

日本舞踊 (振付) 花柳輔太朗 (後見) 花柳輔瑞佳 花柳美輝風

長 唄 (唄) 東音福田眞規 東音小林百合 大島早智 三井千絵

(三味線) 東音塚原勝利 東音山内美穂 東音布施田千郁

鳴 物 藤舎千穂 藤舎朱音 藤舎清穂 藤舎夏実 堅田喜代実

望月実加子 望月美沙輔

鑑賞料:無料 (狂言、日本舞踊・長唄・鳴物ともに)

集客予想: 狂 言 200名

日本舞踊・長唄・鳴物 240名

3) 以下の催しにゲスト出演した

公 演 名: キャナルアートモーメント品川 2020

日本舞踊パフォーマンス

日時・場所: 2020年10月10日(土)

天王洲キャナルイースト (東京都品川区/天王洲アイル第三水辺広場)

演目・配役: 舞の精・舞妓

主 催: 一般社団法人天王洲・キャナルサイド活性化協会

主 旨: 日本が誇る文化、芸術の新たな可能性と品川から全国、そして世界へ発信

する

4. 助成事業

日本独自の文化、芸能の保存及び向上に寄与することを目的とし、日本伝統芸能の振興、 継承を目指す個人、または団体に助成金を交付した。

また、「2020年度特別助成金」を設け、新型コロナウイルス感染症の影響により苦境にある 伝統芸能に関わる工芸技術者への支援に特化した助成金を交付した。

2020年度助成事業対象者

活動期間: 2021年4月1日~2022年3月31日

団体・個人	活動名称	分野
団体	第 28 回賢順記念全国筝曲 祭特別演奏会	伝統芸能活動分野
個人	横須賀 女流義太夫演奏会	伝統芸能活動分野
団体	奏でる日本の響 生田流箏曲小田弘雅一門	地域の芸能振興分野
団体	教員向け長唄実技研修会事業	教育助成金
	合 計 3 団体 1個/	

2020年度特別助成金

団体・個人	対象者	技術内容	
団体	株式会社今井楽器店	三味線の製作、修理、販売	
個人	御笛師 俣野眞龍	篠笛の製造、販売	
団体	丸三ハシモト株式会社	筝糸、三味線糸、琵琶糸等 邦楽器糸製造	
	合 計 2 団体 1個人		